

会

派

代

表

質

問

岩沼政策フォーラム



佐藤 剛太



菊地 忍



佐藤 一郎



沼田 健一

西部地区防災コミュニティセンターの整備

問 西部地区防災コミュニティセンターを整備することで、既存の岩沼西公民館は今後どうなるのか。
総務部長 公民館と機能を分離して西児童センターとして活用し、新たに子育て支援センター機能を整備することで、西部地区の子育て拠点として活用します。
問 今後の整備スケジュールを伺う。

総務部長 平成30年度に用地の選定と取得を行い、その後に着手し3年から4年先を目標して事業を進めたいと考えています。
問 どのような機能を持つ施設になるのか。
総務部長 平常時は公民館のような地域住民の方の活動の場、さまざまな地域活動の拠点として活用します。災害時には1次避難所として活用できるための必要な機能を持たせたいと考えています。

中央地域の整備計画

問 「仮称」地域社会活動・地域コミュニティ形成支援施設や「亀塚第一住宅跡地」計画と



旧公設市場跡地

災害復興から地方創生へ

中央地域の整備が進む中で駅を中心とした街のブランドデザインを作成する必要があるのではないか。
建設部長 将来こうなりますというイメージ図があれば、開発する側も市民もわかりやすいと思います。いまの時点ではまだそこまでは至っていないところです。

子ども医療費助成

問 18歳までの医療費の助成は、すでに山元町で行っており、今年4月からは巨理町で、市では東松島市（所得制限あり）、塩釜市、角田市、多賀城市、富谷市が行っている。県も補助拡大を後押しするところ。早期に検討すべきではないか。

いか何う。

市長 子ども医療費は、これまで未就学児に対して宮城県から助成されています。枠の拡大をしようと、内容によりますが、国からペナルティーの措置があります。それらをしっかりと見極めて遜色のないように考えますが、今の段階

では、所得制限を緩和したばかりですので、さらに状況を見ながら対応したいと思っています。

東日本大震災における復旧、復興事業の総括

問 事業の反省をふまえ、今後の市の発展へどのようにつなげていくのか。

市長 防災集団移転促進事業で取得した土地の活用、かさ上げ道路、排水機場など新たに整備した公共施設の維持管理等の課題があり、国や宮城県に支援の要請を行いながら発展につなげたいと思います。また、工業団地の整備を行い、雇用の場を確保していきます。

問 宮城県観光戦略プランは東北の広域観光の充実を図ることとしている。東北の復興を加速化するためにもIRを含む観光振興に関する可能性調査を県に要請してはどうか。

市長 観光戦略については国の成長戦略の一つであり、県全体として取り組む必要があります。県の第4期計画の観光戦略に可能性調査を提案していきたいと思っています。また、この件については宮城県議会の議決が必要です。
◎その他の一般質問

- ・ 防災
- ・ スポーツ施設の整備
- ・ 岩沼市農業委員会の取組
- ・ 新火葬場の委託
- ・ 高齢者対策
- ・ 仙台空港市民啓化
- ・ 市長の政治姿勢

会派所属議員

- 森 繁男、櫻井 隆、沼田健一
- 飯塚悦男、布田一民、国井宗和
- 佐藤 一郎、佐藤淳一、高橋光孝
- 菊地 忍、佐藤剛太